

3 学校運営協議会委員評価の結果

令和7年度は学校運営協議会を5回実施

第1回：令和7年 4月30日（15名参加）

第2回：令和7年 6月25日（13名参加）

第3回：令和7年 9月18日（12名参加）

第4回：令和7年12月12日（14名参加）

第5回：令和8年 2月18日（10名参加）

学校関係者評価記入シートまとめ

4段階評価の集計

市内共通	1	学校の教育目標の達成に向けて具体的な目標を設定し、校長を中心に組織的に学校運営や教育活動を行っているか。	3.8
	2	自己評価表を分析して具体的な改善方策を実施し、課題が改善されているか。	3.7
	3	教育活動や評価結果に関して、分かりやすく情報提供できているか。	3.5
	4	保護者、地域住民は、学校運営に積極的に参加・協力しているか。	2.2
	5	学校運営協議会は、適切に運営されているか。	3.7
学校独自	6	校区の危険箇所の確認や児童の登下校の安全確保など、学校と保護者、地域が連携して、危機管理ができているか。	3.5
	7	児童の安全面や学習効果を考慮して、施設設備の整備ができているか。	3.7

【具体的改善策等の提言】

- 校長のリーダーシップの下、グランドデザインや経営方針がしっかり浸透し、教育活動が行えている。先生方の姿を見て自信をもって教育に携わっていると感じている。
- PTA活動については学校運営協議会と連携を取りながら、より充実した活動となるよう協力していきたい。
- どの学級も安心して過ごせる学級経営の基盤が築かれていると感じる。今後も保護者、PTAとともに児童を軸にした教育活動を展開してほしい。

改善方策

学校の教育活動について、学校運営協議会で情報共有を行い、その上で学校の活動に対して協力していただけるよう計画を立て、成果と課題を蓄積していく。

PTA活動については、次年度改善していけるよう、成果とともに特に課題については改善方策まで検討した上で、記録を累積していくようにする。